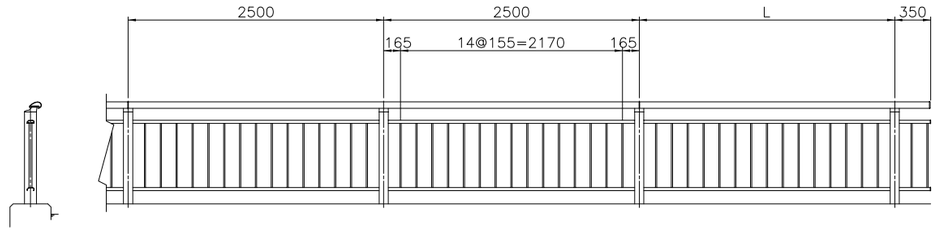
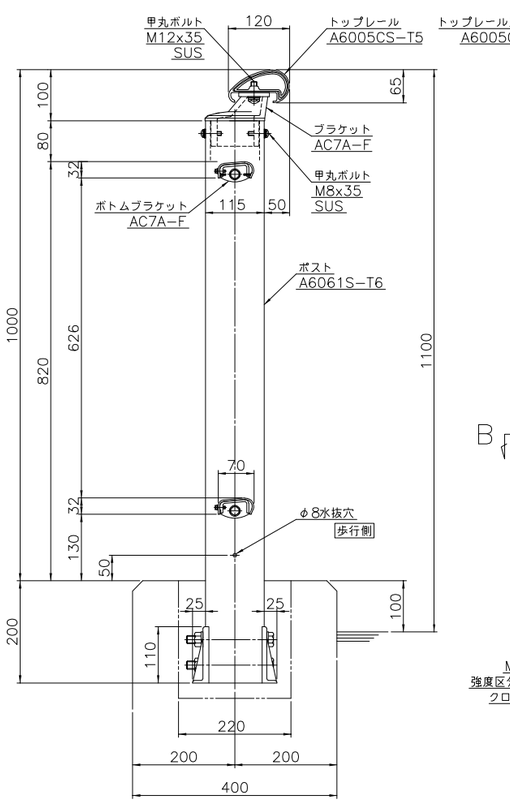
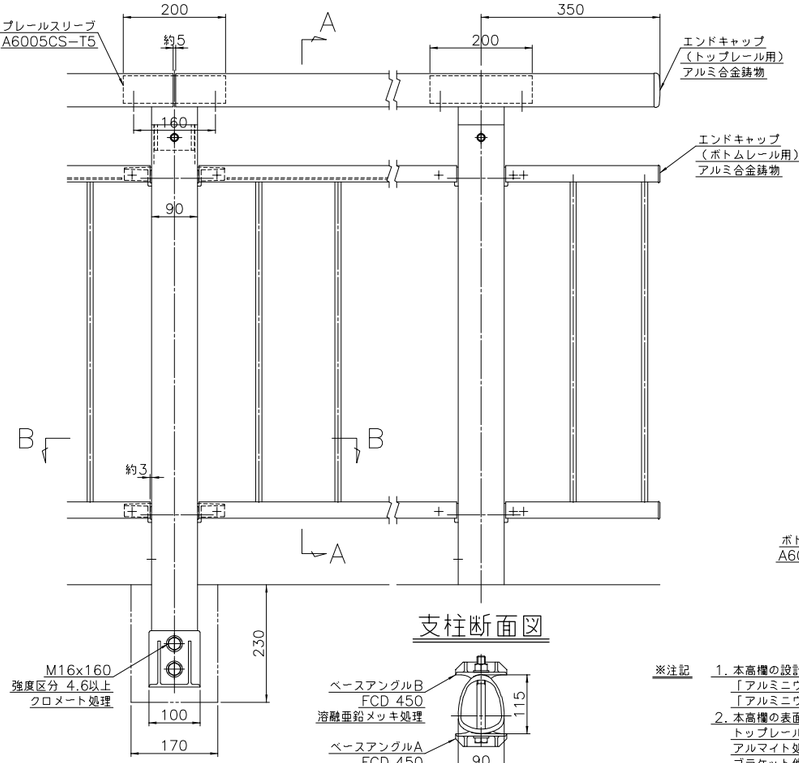
姿　図　S=1/30



高欄取付詳細図　S=1/6

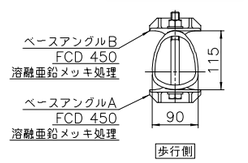


継手部

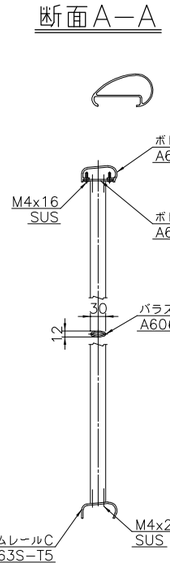


端　部

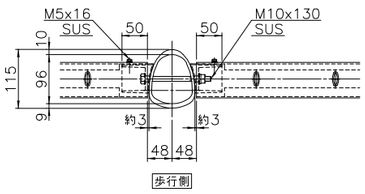
支柱断面図



断面A−A



断面B−B



※注記

1. 本高欄の設計・製作仕様は、（社）日本アルミニウム協会　土木製品開発委員会作成
   「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」（平成30年6月）、
   「アルミニウム合金製橋梁用防護柵製作・施工要領」（平成27年3月）による。
2. 本高欄の表面仕様
   トップレール、ボトムレール、トップスリーブ、ポスト他型材部品は
   アルマイト処理とし、色調は別途打合せとする。
   ブラケット他鋳物部品は塗装処理、
   ボルトはシルバー色の時を除き着色処理とし、色調は別途打合せとする。
3. 本高欄のポストは、レベル用（0～1.5%勾配用）を示し、3%用は1.5%～4.5% 勾配用を示す。
4. 強度区分の表記なきボルト類はA2−50以上とする。ただし、ビス類はA2とする。

コンクリート強度　σck=21N/mm^2 以上

日軽エンジニアリング（株）

KR−12VB−10

歩行者自転車用柵　SP種
H=1000mm
埋め込み式

2025年2月